



東海旅客鉄道労働組合
(JR東海ユニオン)
Japan Railway
Tokai Workers Union

中央執行委員長

尾内 裕昭

『ONEチーム』となって ダイバーシティ推進運動に取り組もう！

JR東海ユニオンは、あらゆる世代・性別・職種を網羅した役員構成による機関運営でこそ、諸課題の解決が図られると考え、多様性を重視し、ダイバーシティ推進運動に取り組んでいます。

その取り組みの一つとして、「男女平等参画行動計画」を定め、まだ女性比率が低い私たちの産業においても多様な組合員の声を諸要求や組合活動に反映させるため、女性組合員の参画拡大、女性役員の育成・フォローに力を入れています。

「男女平等参画」と聞くと、女性が中心の取り組みと思われがちですが、決してそうではありません。確かに始まりは、女性が働きやすい環境を実現するための取り組みかもしれませんが、運動を推進した結果、誰もが働きやすい環境を創れると考えています。

つまり、仕事と生活の最適なバランスを取りながら、十分に知識や技術を活かすことができるよう、みんなの意識を改革し、働き続けられる仕組みを整え、多様な価値観を持ったすべての組合員が生き生きと働くことができる。

これが私たちのめざす「ハートフルカンパニー」であり、誰もが安心して意欲を持って長く働き続けられる環境です。

だからこそ、「男女平等参画推進」「ダイバーシティ推進」は、女性だけの取り組みではなく、組織全体で考え、取り組む必要があります。皆さん、「ONEチーム」となって推進していきましょう！